

# 1. 調査報告概要表

作成日 平成 20年 3月 7日

## 【評価実施概要】

|       |  |
|-------|--|
| 事業所番号 | ( 評価機関で記入 ) 2072500842                   |
| 法人名   | 社会福祉法人ぼけっと                               |
| 事業所名  | グループホームぼけっと                              |
| 所在地   | 長野県下伊那郡喬木村15816-1<br>( 電話 ) 0265-33-5035 |
| 評価機関名 | NPO法人 福祉総合評価機構 長野県事務所                    |
| 所在地   | 長野県飯田市上郷別府3307-5                         |
| 訪問調査日 | 平成20年2月21日                               |

## 【情報提供票より】(19年12月31日事業所記入)

### (1) 組織概要

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 開設年月日 | 平成 15 年 4 月 1 日                 |
| ユニット数 | 1 ユニット 利用定員数計 9 人               |
| 職員数   | 13 人 常勤 7 人, 非常勤 6 人, 常勤換算 10 人 |

### (2) 建物概要

|      |                  |
|------|------------------|
| 建物構造 | 木造 造り            |
|      | 1 階建ての 階 ~ 1 階部分 |

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

|                     |            |                |          |       |
|---------------------|------------|----------------|----------|-------|
| 家賃(平均月額)            | 30,000 円   | その他の経費(月額)     | 15,000 円 |       |
| 敷 金                 | 有( 円 )     | 無              |          |       |
| 保証金の有無<br>(入居一時金含む) | 有( 円 )     | 有りの場合<br>償却の有無 | 有 / 無    |       |
| 食材料費                | 朝食         | 250 円          | 昼食       | 350 円 |
|                     | 夕食         | 400 円          | おやつ      | 円     |
|                     | または1日当たり 円 |                |          |       |

### (4) 利用者の概要(12月31日現在)

|       |         |      |      |    |      |
|-------|---------|------|------|----|------|
| 利用者人数 | 9 名     | 男性   | 2 名  | 女性 | 7 名  |
| 要介護1  | 0 名     | 要介護2 | 3 名  |    |      |
| 要介護3  | 2 名     | 要介護4 | 2 名  |    |      |
| 要介護5  | 2 名     | 要支援2 | 0 名  |    |      |
| 年齢    | 平均 83 歳 | 最低   | 77 歳 | 最高 | 93 歳 |

### (5) 協力医療機関

|         |                       |
|---------|-----------------------|
| 協力医療機関名 | 三浦医院、木下医院、飯田病院、西島歯科医院 |
|---------|-----------------------|

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

天竜川の東側低地の田園地帯に位置し、隣には同法人が経営するデイサービスがあり、この地域の福祉サービスの一端を担っている。今年で開設5年目にあたり、「ぼけっと・ふれあい祭り」などに見られるように「静かな環境の中で、自分らしく地域社会とつながりを持って生活できるように支援する」という運営方針を具現化してきている。  
また、介護計画の作成・見直しについては、前年度の外部評価の結果により、これまでの問題解決的な取り組みから利用者本人の生きがい・やりがい・楽しみを目標にした介護計画の作成・見直しを積極的に進めてきている。このようなサービス向上への取り組みを持続していることが大変素晴らしい。

## 【重点項目への取り組み状況】

|      |  |
|------|--|
| 重点項目 | 前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)   |
|      | 指摘を受けた介護計画の作成・見直しについては、3か月に1回の見直しから1か月に1回の見直しを行い、利用者の楽しみなどを踏まえた介護計画を進めている。また、入浴については、利用者本人の希望にそうように、回数を増やしたり、夜間入浴を検討してきている。          |
| 重点項目 | 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)  |
|      | 職員全員で自己評価に取り組み、取り組みの事実を把握し、課題を明確にして、積極的に改善点を打ち出してきている。   |
| 重点項目 | 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)   |
|      | 運営推進会議を、家族会や「ぼけっと・ふれあい祭り」などの行事に合わせて、2か月に1回開催し、話し合いだけでなくサービスの実際を見てもらっている。また、話し合いも双方の会議になるよう工夫したり、その話し合いの結果が活かされるように記録し、職員にも報告したりしている。 |
| 重点項目 | 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)   |
|      | 利用者一人ひとりのケアの様子や健康の様子を毎月報告したり、面会時にはそのつど話したりして、家族が安心できるようにきめ細かな対応をしている。また、家族の苦情などを受け付ける窓口を知らせているが、さらに意見を出しやすいように家族会の話し合いを工夫するよう検討している。 |
| 重点項目 | 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)   |
|      | 地域住民の一員として、自治会に加入して清掃活動をしたり、学校や福祉施設の行事に参加したりしている。また、地域のボランティアを積極的に受け入れたり、「ぼけっと・ふれあい祭り」を広報したりして、地域に開かれた施設として、地域とのつながりを大切にしている。        |

## 2. 調査報告書

(   部分は重点項目です )

取り組みを期待したい項目

| 外部                           | 自己 | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | ( 印 ) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む)  |
|------------------------------|----|---|--|-------|--|
| <b>. 理念に基づく運営</b>            |    |   |  |       |  |
| <b>1. 理念と共有</b>              |    |   |  |       |  |
|                              | 1  | 地域密着型サービスとしての理念<br>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている                 | 事業所設立以来、「静かな環境の中で、自分らしく地域社会とつながりを持って生活できるように支援する」という、運営の方針を掲げてきている。  |       | 理念は理念として明確に掲げ、その下に、具体的な運営方針を示していくと、わかりやすく良いと考える。                             |
|                              | 2  | 理念の共有と日々の取り組み<br>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる                                    | 職員の採用時や実習生の受け入れ時には理念を伝え、理解してもらうようにしている。そして、利用者一人ひとりのケアプランに反映できるようにして、実践に取り組んでいる。   |       |  |
| <b>2. 地域との支えあい</b>           |    |   |  |       |  |
|                              | 5  | 地域とのつきあい<br>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている              | 地域の組合に参加し掃除等の活動や、地域の学校・福祉施設の行事に積極的に参加している。また、中学生やボランティアの方々を受け入れたり、事業所のお祭り「ぼけっと・ふれあい祭り」には有線放送で知らせたり、ホーム便り「田園だより」を配布したりして、交流を広げようと努めている。 |       |  |
| <b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b> |    |   |  |       |  |
|                              | 7  | 評価の意義の理解と活用<br>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる                | 職員全員で自己評価に取り組み、外部評価の結果を積極的に活かして改善計画を立て、実践している。特に、昨年度の外部評価を活かして、本年度は問題解決的な改善から、利用者本人の意向に合わせた改善を目指して取り組んでいる。                             |       |  |
|                              | 8  | 運営推進会議を活かした取り組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこの意見をサービス向上に活かしている | 2か月に1回運営推進委員会を開催している。その内容も話し合いだけでなく、家族会や「ぼけっと・ふれあい祭り」などの行事に合わせてサービスの実際を見てもらい、サービス向上に役立てている。  |       | 多くの利用者の家族の方に参加していただいたり、利用者本人に参加してもらったりするようにしたい、との積極的な取り組みを検討しているので、成果を期待したい。 |

グループホーム ぼけっと

| 外部              | 自己 | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | (印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                                      |
|-----------------|----|---|--|-----|---|
| 6               | 9  | 市町村との連携<br>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる                               | 村の住民課の担当者と密接な関係を作り、ホーム便り「田園だより」を配布したり、相談にのってもらったりして、積極的に連携を図っている。  |     |   |
| 4. 理念を実践するための体制 |    |   |  |     |   |
| 7               | 14 | 家族等への報告<br>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている                              | ホーム便り「田園だより」で全体の様子を伝えるとともに、利用者一人ひとりの介護や健康の様子・金銭管理の報告を毎月1回行っている。また、面会時にはそのつど利用者の様子を伝えている。                   |     | 受診に至らない怪我などでも電話等で知らせていくことが、家族との連携をさらに深めることにつながるので、期待したい。              |
| 8               | 15 | 運営に関する家族等意見の反映<br>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている                                | ホーム外部での苦情についての窓口を紹介したり、家族会での双方向の話し合いを行ったりして、家族等の意見を反映するよう努めている。  |     | 家族会の話し合いの中で、家族同士の話し合いの場を設けたり、家族のアンケートをとったりして、十分意見が反映できるような取り組みを期待したい。 |
| 9               | 18 | 職員の異動等による影響への配慮<br>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている | 職員等の異動や離職の場合は、時期を配慮したり、引継ぎがスムーズにいくような場を設けたりしている。また、新しい職員等が入ってくる場合には、利用者が早く馴染めるような紹介を工夫している。                |     |   |
| 5. 人材の育成と支援     |    |   |  |     |   |
| 10              | 19 | 職員を育てる取り組み<br>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている              | 研修係を設け、職員の希望に沿って年間計画を立てて内部研修の充実を図っている。また、外部研修については、各種の研修について知らせ、職員が研修する機会を設けている。そして、研修結果を全体で報告し、成果を共有している。 |     |   |
| 11              | 20 | 同業者との交流を通じた向上<br>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている    | 2か月に1回開催している、「飯田下伊那地域グループホーム相互評価検討会議」には毎回参加し、情報交換したり、相互訪問したりして、サービス向上に役立てている。                              |     |   |

| 外部                               | 自己 | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | (印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|----------------------------------|----|---|---|-----|-----------------------------------|
| <b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>        |    |   |   |     |                                   |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応        |    |   |   |     |                                   |
| 12                               | 26 | <p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p> | <p>一律ではなく、利用者一人ひとりが安心して利用できるように見学してもらったり、職員が訪問したりしている。今後見学や入居体験を増やして、十分納得できるように進めていくつもりである。また、入居後も徐々に馴染めるように家族に訪問していただくように配慮している。</p> |     |                                   |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援        |    |   |   |     |                                   |
| 13                               | 27 | <p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>                       | <p>利用者一人ひとりの生活歴の中からにじみでくる知恵やコツを教えてもらったり、一緒に仕事を手伝ってもらったりして、敬意を表し、感謝の言葉を伝えるようにしている。</p>   |     |                                   |
| <b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b> |    |   |   |     |                                   |
| 1. 一人ひとりの把握                      |    |   |   |     |                                   |
| 14                               | 33 | <p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>  | <p>入居時に家族から提出してもらった「好きな物・嫌いな物シート」「生活歴」などに、利用者本人からの聞き取りを加え、思いや意向の把握に努めている。</p>   |     |                                   |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し   |    |   |   |     |                                   |
| 15                               | 36 | <p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>         | <p>本年度より、問題解決的な介護計画から、利用者本人の生きがい・やりがい・楽しみなど、プラスの生活機能を目標として、達成するための具体的なサービスを記載した介護計画を作成している。</p>                                       |     |                                   |
| 16                               | 37 | <p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>     | <p>これまでの3か月1回の見直しから、少なくとも1か月に1回のモニタリングを行い、利用者本人の満足度や効果を見て、介護計画の見直しを行っている。</p>   |     |                                   |

グループホーム ぽけっと

| 外部                                 | 自己 | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | (印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------------------|----|--|---|-----|-----------------------------------|
| <b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>           |    |  |   |     |                                   |
| 17                                 | 39 | 事業所の多機能性を活かした支援<br>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている                             | 通院の付き添いや送迎など、状況に応じて柔軟な支援を行っている。また、医療連携体制を活かして、例えば、負担になるような受診や入院を回避するなど、利用者本人に応じた対応を行っている。 |     |                                   |
| <b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b> |    |  |   |     |                                   |
| 18                                 | 43 | かかりつけ医の受診支援<br>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している              | 家族の同意を得て、入居前のかかりつけ医との関係を大切にして、状況に応じた家族同行・職員代行による受診を行ったり、往診をしたりしている。                       |     |                                   |
| 19                                 | 47 | 重度化や終末期に向けた方針の共有<br>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している | 家族の希望を聞き、緊急時対応の同意書・終末期ケアの同意書を作成している。また、終末期には本人の意思・家族の気持ちを大切に、対応するようにしている。                 |     |                                   |
| <b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>     |    |  |   |     |                                   |
| <b>1. その人らしい暮らしの支援</b>             |    |  |   |     |                                   |
| <b>(1) 一人ひとりの尊重</b>                |    |  |   |     |                                   |
| 20                                 | 50 | プライバシーの確保の徹底<br>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない                          | 職員の採用時には、プライバシーの尊重について話をしたり、日々のケアの中で互いに注意し合ったりしている。また、個人情報保護についての内部研修を必ず行い、職員の意識を高めている。   |     |                                   |
| 21                                 | 52 | 日々のその人らしい暮らし<br>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している            | 利用者一人ひとりのペースを大切にして、希望にそって生活できるように支援している。本年度、非常勤職員を1人増員したので、そのときの勤務日は、利用者と一緒にむき合うようにしている。  |     |                                   |

グループホーム ぽけっと

| 外部                                  | 自己 | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | (印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                                    |
|-------------------------------------|----|--|---|-----|---|
| <b>(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b> |    |  |   |     |   |
| 22                                  | 54 | 食事を楽しむことのできる支援<br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている    | 利用者の希望や、一緒に買い物に出かけたときに品物を見て、献立を決めている。また、利用者の状況に合わせて、一緒に談話をしながら食事をしている。  |     | 調理を一緒に行う点では、利用者同士のトラブルがでてくると思われるが、調理の準備・後片付けなど、できる範囲でも活動できるよう期待したい。 |
| 23                                  | 57 | 入浴を楽しむことができる支援<br>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している   | 利用者の入浴したい日や時間の希望を聞いたり、職員介助の希望に添うように配慮している。  |     | 最低週2回の入浴の外に、夏場週3回の回数増加をしてきたが、さらに回数増加や夜間入浴を検討しているので、その実施が望まれる。       |
| <b>(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b> |    |  |   |     |   |
| 24                                  | 59 | 役割、楽しみごと、気晴らしの支援<br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | 利用者一人ひとりの生活歴などを活かして、例えばホームの周りの草取りなどの仕事をしてもらったり、楽しみごとや気晴らしをしたりして、張り合いのある生活ができるよう支援している。また、昼食後や夕食後には一人ひとりに対応できるように留意している。 |     |   |
| 25                                  | 61 | 日常的な外出支援<br>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している                   | 天候の様子や利用者本人の希望に応じて、周りの散歩や買い物・外出に出かけられるようにしている。また、車椅子での散歩や車でのドライブも楽しむようにしている。  |     |   |
| <b>(4)安心と安全を支える支援</b>               |    |  |   |     |   |
| 26                                  | 66 | 鍵をかけないケアの実践<br>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる          | 玄関や居室には日中鍵をかけないでいる。また、職員全体で安全確認をしたり、利用者が外出したそうなどときには声をかけ一緒に付き添ったりしている。  |     |   |
| 27                                  | 71 | 災害対策<br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている      | 6月・11月に避難訓練をして、実際に備えている。また、災害時の避難誘導などのマニュアルを作成し、避難経路などを掲示している。そして、消防団など地域の方々の協力を得られるようにしている。                            |     |   |

グループホーム ぽけっと

| 外部                        | 自己 | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | (印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|---------------------------|----|---|---|-----|-----------------------------------|
| (5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 |    |   |   |     |                                   |
| 28                        | 77 | <p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>                                   | <p>希望を活かした献立を立て、栄養職員がカロリーやバランスを考慮している。また、三食や10時・15時のお茶の時間の食事や水分の摂取量をチェック表に記録して注意している。</p> |     |                                   |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり   |    |   |   |     |                                   |
| (1)居心地のよい環境づくり            |    |   |   |     |                                   |
| 29                        | 81 | <p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>共用空間には利用者の作品や写真などが掲示されおり、また、床暖房も設置されて、心地よい空間になっている。</p>                                |     |                                   |
| 30                        | 83 | <p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>                   | <p>利用者本人が使い慣れた家具などを持ってきたり、好みの物を備えたりして、心地よい居室になっている。また、居室に床暖房を備えるなど快適さに留意している。</p>         |     |                                   |